



2018年12月4日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 田町～品川駅間の新駅の駅名決定について

2020年春に田町～品川駅間に新しい駅が誕生します。

新駅の駅名は、多くの皆さまと一緒に考えてまいりたいという思いから、2018年6月5日（火）～6月30日（土）までの間、駅名案の募集を行いました。選考の結果、以下のとおり決定いたしました。

また、駅の照明デザインについてもコンセプトおよびデザイナーが決まりましたので、あわせてお知らせいたします。

### 1. 新駅の駅名の決定について

#### (1) 駅名

## 「高輪ゲートウェイ」

(たかなわげーとうえい/Takanawa Gateway)

- <参考> 第1位 高輪 (たかなわ)  
第2位 芝浦 (しばうら)  
第3位 芝浜 (しばはま)



【街区側外観イメージ図】

※パースは現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります

#### (2) 選定理由

この地域は、古来より街道が通じ江戸の玄関口として賑わいをみせた地であり、明治時代には地域をつなぐ鉄道が開通した由緒あるエリアという歴史的背景を持っています。

新しい街は、世界中から先進的な企業と人材が集う国際交流拠点の形成を目指しており、新駅はこの地域の歴史を受け継ぎ、今後も交流拠点としての機能を担うこととなります。

新しい駅が、過去と未来、日本と世界、そして多くの人々をつなぐ結節点として、街全体の発展に寄与するよう選定しました。

#### (3) 応募概要

- ① 応募総数 64,052 件
- ② 応募種類 13,228 種類 ※読みの異なるものは別の種類として集計
- ③ 当選者の発表



【賞品イメージ】

「高輪ゲートウェイ」を応募いただいた方全員に賞品（クリスタルペーパーウェイト）を差し上げます。さらに応募いただいたすべての方からも抽選で100名の方に差し上げます。なお当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

(2019年3月頃を予定)

## 2. 新駅の照明デザインについて

- ・新駅の照明デザインは、「街のランドマークとなる暖かな光の駅舎」をコンセプトとし、建築の特徴である大屋根を照らし上げることで、柔らかな光に包まれたコンコースをつくります。
- ・この照明デザインは、当社東京駅丸の内駅舎ライトアップを手掛け、世界で活躍している照明デザイナーの面出薫（めんでかおる）氏によるものです。

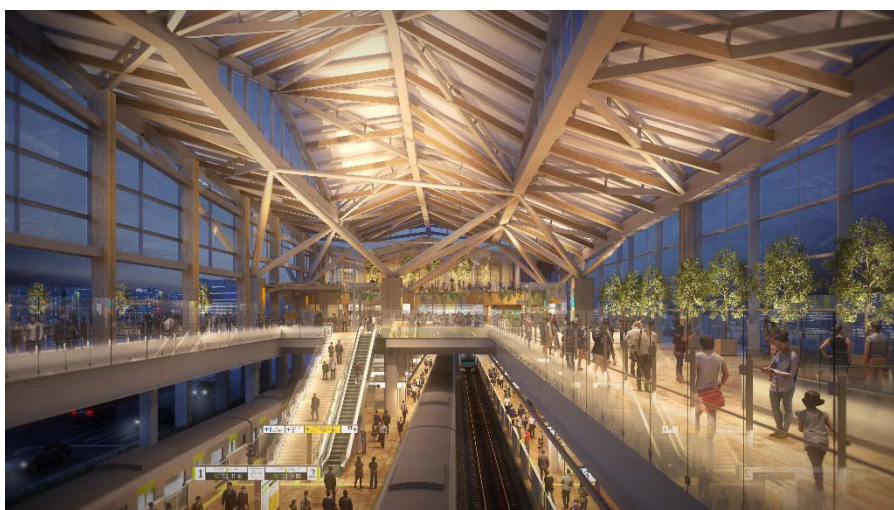
面出薫氏:株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ 代表取締役

代表作:JR 東京駅丸の内駅舎保存復原ライトアップ、東京国際フォーラム、JR 京都駅、六本木ヒルズ、シンガポール国立博物館、ガーデンズ バイザ ベイ、アマン東京などの照明計画を担当。



【街区側外観イメージ図：街のランドマークとなる暖かな光の駅舎】

※パースは現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります



【駅舎内イメージ図：大屋根を照らし柔らかな光に包まれたコンコース】

※パースは現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります